

祝

佐渡島の金山

世界文化遺産登録決定！

人々が手作業で金を掘り進めた結果、山がV字に割れたような姿になったんだって！「道遊の割戸」と呼ばれているよ。



「資源大国」新潟県 ～豊かな埋蔵資源とその歴史～

「佐渡島の金山」 手作業で金を生産



江戸から平成までに産出した金はなんと78トン！

令和6年7月に世界文化遺産に登録された「佐渡島の金山」は、16世紀末から19世紀半ばにかけて、徳川幕府の管理・運営の下、ヨーロッパとその影響下にある地域とは異なるシステムとして発展を遂げ、世界に誇る質・量の金を生産しました。「佐渡島の金山」は伝統的手工業による大規模かつ250年以上の長期にわたり継続した金生産システムを示す稀有な産業遺産です。

400年にわたる鉱山技術や生産システムの変遷のほぼすべてを見ることができる、世界でも例のない大変貴重な遺産です。坑道跡、採掘施設、製錬施設の多くが国の重要文化財や近代産業遺産に指定されています。

エネルギー資源も豊富！！ 原油と天然ガスの生産量 日本一

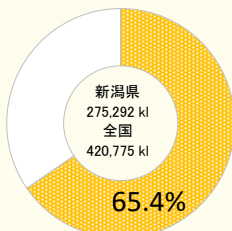
かつて全国有数の金産出量を誇った新潟県ですが、実はエネルギー資源も豊富です。原油と天然ガスの生産量は全国1位を誇っていて、私たちの生活を支えてくれているだけでなく、県内の産業の発展にも貢献しています。



原油

生産量全国1位（令和4年）

国内シェア率
6割以上！



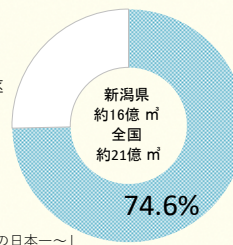
歴史も古く、日本書紀には、天智天皇に越国（現在の新潟県を含む地域）から「燃える水（原油）」が献上されたという記述が残っています。新潟県胎内市には、日本最古の石油発祥の地と考えられている黒川石油公園があるんです！



天然ガス

生産量全国1位（令和4年）

国内シェア率
7割以上！



今や暖房や給湯で使う「都市ガス」の原料にもなっている天然ガスですが、新潟県では約300年前の江戸時代から利用されていたといわれています。当時は煮炊き用や部屋の明かりとして使われていました。